

新潟市白根児童センター指定管理者事業計画

南区役所健康福祉課

項目	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
1. 事業者の概要	設立 H13. 9. 13 資本金 14 億円 売上高 8, 738, 432 千円 (26 年 3 月末) 従業員数 2, 474 名 (正職員 1, 526 名, 臨時・パート職員 948 名) 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス事業及び高齢者福祉サービス事業 ・子育て支援に関する事業 ・公共施設の管理・運営事業 ・障がい (児) 者福祉サービス事業 ・教育及び職業訓練事業 施設管理実績 (指定管理者) 新潟市内: 白根児童センター, 味方児童館, 白根北児童館, 亀田東児童館, 白根健康福祉センター
2. 基本方針 (1) 応募した動機 (2) 運営の理念及び基本方針 (3) 運営の具体的な考え方・内容	(1) 新潟市の子育て環境の充実に貢献していきたい。 (2) 子どもたちの自主性, 主体性を育むことを中心に捉えて, 「3つの貢献」を大切にする。 ①子どもたちの成長への貢献 ②親支援への貢献 ③地域の再生とまちづくりへの貢献 (3) 子どもたちや地域の人々から親しまれ, 愛される児童センターづくりを目指す。
3. 運営組織 (1) 職員数, 資格 (2) 勤務体制 (3) 人材確保等	(1) 施設長 1 名, 児童厚生員 (常勤) 3 名, 児童厚生員 (非常勤) 3 名の計 7 名体制 児童厚生員・教諭・保育士の資格を有し, 常勤者 (施設長含む) は, 児童厚生施設などで常勤経験が 2 年以上あるものを 2 名以上配置する。 (2) 常勤者と非常勤者が効率よくローテーションシフトを組みながら「利用者の安全」を最優先する。 (3) 子どもに向き合う姿勢や情熱があり, かつ, 様々な技能を持つ人材を確保する。また, 研修にも積極的に参加し, 専門性の質を高めていく。
4. 事業計画 (1) 子どもの発達段階に応じた健全育成事業等に対する考え方・内容 (2) 児童センターと当該地域等との交流・連携事業に対する考え方・内容 (3) 地域における子育て支援事業に対する考え方・内容 (4) 児童センターの利用促進に対する考え方・内容 (5) 要望・苦情に対する対応方針・方法	(1) 子どもたちを「育てる対象」として捉えるのではなく, 子どもたち自身を「育つ主体者」として位置づけ, 関わっていく。各年代に合わせた指導, 活動に取り組む。 (2) 地域活動やコミュニティ協議会の行事に積極的に参加することで, 地域のあらゆる方と連携できるような仕組み作りを大切にしていく。 (3) 地域の各関係機関と連携を取りながら, 地域で子どもたちの成長を安全に見守り, 子育てを支えあう関係を築いていく。 (4) 「移動児童館」を開催しながら, 周知してもらい, 児童センターまで足を運んでもらう。誰でも入りやすく, 参加しやすい雰囲気作りを大切にしていく。 (5) 要望・苦情には, 誠意を持って迅速に対応する。また, 定期的にアンケート調査を行い, 利用者のニーズ把握に努める。
5. 危機管理, 施設維持管理 (1) 事故・防災対策 (2) 緊急時の対応 (3) 個人情報保護 (4) 施設管理 (5) ごみ減量, 省エネ対策	(1) 事故防止の取り組みを日常業務から注意を払い, 職員間で徹底する。また, 避難訓練を毎月実施する。 (2) 「緊急時対応マニュアル」に則り, 職員は慌てず落ち着いて対応する。職員は救急法の知識や技術も学んでいる。 (3) 「個人情報保護法」及び「新潟市個人情報保護条例」の規定を遵守し, さらにグループとして策定している「個人情報保護方針」, 法人としての「個人情報保護規定」に則って個人情報の保護に努める。 (4) 建物の維持, 設備機能の維持補修, 機能保全, 安全の確保に立脚した維持管理を行う。 (5) 資源の再利用を心がけ, ゴみの分別, リサイクルを徹底する。エアコンの適正温度設定を工夫し, エネルギー削減に努める。
6. 収支計画(平成27年度分) (1) 設定内容 (2) 経費削減の工夫	(1) 収入: 指定管理料 24, 018 千円 支出: 人件費 15, 844 千円 管理運営費 8, 174 千円 (2) 新潟市が運用する環境マネジメントシステムに則し, 環境活動に取り組む。